

<重点取組事項2>

花粉症対策推進と針広混交林化に向けた現地調査の継続

○少花粉スギ苗による実証試験(継続)

育成複層林施業地で、生分解性コンテナで養生した少花粉スギ苗を、昨秋、植栽しました。

実証試験としての植栽であり、成長過程において、様々なデータを収集します。

◆ 西鴨国有林(倉吉市) 1.15ha

★育成複層林施業

森林の木を伐採する時、一度に全部伐らずに必要な分だけ抜き伐りし、その跡に若い木を育て、年齢や樹種の違う木で構成される森林へ誘導することです。

★少花粉スギ

雄花を全く着けないかごくわずかしか着けず、花粉飛散量の多い年でもほとんど花粉を出さない品種です。

○針広混交林(針葉樹と広葉樹が混じり合った森林)へ誘導するためスギ人工林の択伐後の林床調査実施

令和2年度、鏡ヶ成国有林721林班い小班の一部について、立木販売により林産物売買契約を締結しました。伐採方法は択伐で、昨秋から伐採作業が進められています。

この取組は、森林の天然力を活かして、針広混交林(針葉樹と広葉樹の入り交じった森林)にしていこうとするもので、伐採後に発生した広葉樹の育成方法が重要となります。

伐採後の地表処理及び照度管理などについて、専門家の意見を聞きつつ対応します。

◆ 鏡ヶ成国有林(江府町)721い林小班

◆ スギ 67年生 面積 11.91ha



西鴨国有林実証実験の現況



鏡ヶ成国有林721い林小班の現況